

昭和十七年度

第三回 早慶対抗柔道戦

児玉一男

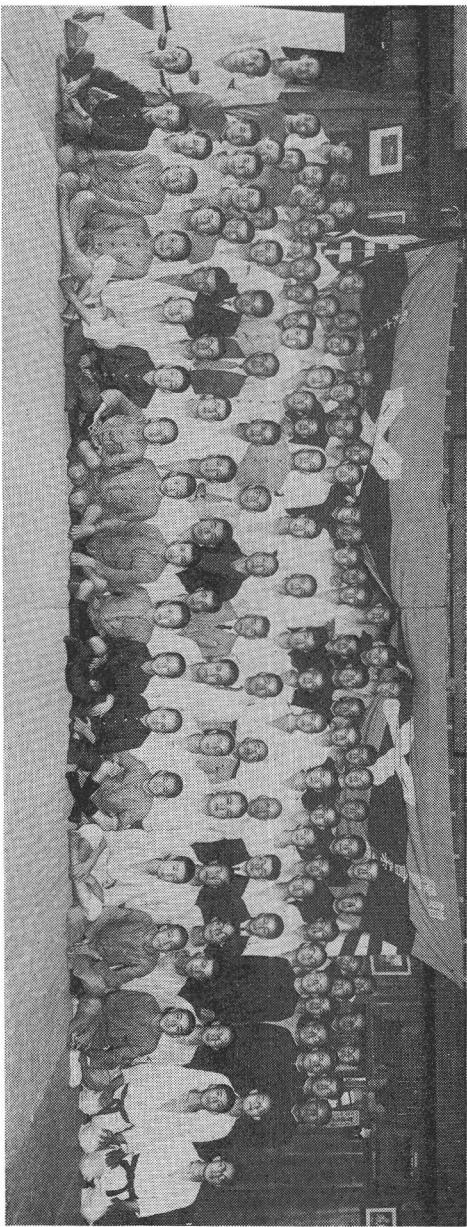
昭和十七年六月二十日、午後零時半より第三回全早慶対抗柔道試合が、九段の軍人会館（現九段会館）で行われた。観衆約二千名、現在の早慶戦では、とても想像も出来無い観衆を動員した訳であり、それ丈早慶両校の実力が高く評価された結果である。早大は副将、大将を残し三年連覇を遂げた。

早大の松本君が、体落しと巴投に巧味をみせて、二人を抜けば慶大の小坂君が跳腰で挽回す。相撲部から借りて来た田内君が良く一本をとったが、矢野君の逆十字で敗る。園田君は昨年の早慶戦で五人を抜いた剛者青柳君を食い止めた。吉川君は巨漢熊井君を圧し、田部君と引分けた点は偉く、この時点では慶大の勝利が見込まれたが、大館君が本間君との試合の時、本間君が肩の怪我で引分けになつて退いたのは惜しかった。この時慶大側は引分けを不満として、全員退場をしようかと、一時不穏な空気に成ったが、試合は再会された。併し大館君にはここで二、三人抜いて貰う積りだったのが、引分けで慶大は劣勢に立った。大将羽鳥君は早大四人を残して成田君と対戦し、成田君を釣込腰、三将の三十貫の巨漢草野君を釣込腰から大内刈に切つてとつて技の妙味を見せて流石であったが副将小西に双手刈から無念、横四方に入られて敗れた。

その後早大の本間君に会つて聞いた所、早の大将安田君は四、五年前病死し、副将の小西君は、海軍主計中尉と

して軍艦「神通」でソロモン沖で戦死との事。

草野君は戦後昭和三十年に病死し、田口君は十三期海軍予備飛行学生で戦死、田部君は広島で原爆にあり、水銀中毒で死亡、青柳君も戦死して居る。慶大側は横田君が亡くなつた位で後は全員元気に生活して居る事は同慶の至りであります。



昭和十七年卒業生送別大会記念

乙組の部	丙組の部					幹事					師部				
	1○若	5○若	4○若	3○若	2○竹	1○	下野	樹	山	安羽	清中	飯塚	橋本	員役	
月 宏 児	月 宏 兒	月 行	平	平	平	平	井川	下野	山崎	田島	鳥水	野塚	本		
袈裟固	優勢	優勢	合技	袈裟固	腰	扒腰	富士弥	国男	義高	輝也	正久	正一	三郎	孝	

○
山 中吉 磯若 指
岡 谷沢崎 月田
啓 雄誠宏
人 亀也 一児久

二月六日

三級の部					四級の部					甲組の部						
3○梶依	2岩	1○石島	4○島	3○島	2○島	1○島	6○斎	5○松	4○長谷	3○菅	2○中	1○村	7○石室	6○石伊	5○若	
村田	上		井田	田田	田		藤	浦	谷部	原	原	村	渡	伏原	藤月	
光祥	太郎	郡須雄	大一郎	敬			親行		新秀	寅			俊		泰	
男					二		平一		三一	男			三獎	泰治		

燕釣込引返	裸優送繻	扒腰	引内股	引外刃	引釣込腰	引優勢	引絞	釣込腰	大外刃
分	絞勢	腰	分股	分刃	分腰	分勢	技		

○岩梶依	○塩石望	牧	○平斎	松片	○菅	○中石	奥石	○伊	斎
上村田	谷井月	村	野藤浦	岡部	原	村渡	井原	藤	藤
光祥太郎	一大和五郎	夫郎	三親行	重新秀		寅俊	泰定		
男			郎	平仁	三一	郎	三晶	泰治	雄

大將 副將 上堀 堀枝 古古 若若 島岡 渡渡 渡山 山山 平清川川 福宮
条田 田村屋屋 月月 月月 倉辺辺辺辺 岸岸岸岸 野水 俣俣 島沢
利 宏東金 光 洋 昭 四義
猛 茂一 鴻 児資藏 章 一 尾 郎文

體 落	崩上四方	架婆固
引 分	送足払	大外返
後 腰	体落返	後腰
背負投	大内刈	体落返
大外刈	小外掛	背負投
大内刈	優勢	大外刈
小外掛	払腰	大内刈
優勢	架婆固	小外掛
払腰	背負投	優勢
架婆固	引 分	払腰
背負投	崩上四方	架婆固
大内刈	蟹 挾	背負投
背負投		大内刈

大將副將
龍塚柳○小○木○武○武○島○宮○佐○円○円○藤○内○内○内
島田原○森○橋○間○間○間○本○脇○脇○藤○谷○谷○友○野○野○野

大將○益子

普通部対市立一中

先鋒
菅原秀二
普通部

○龍長○斎依○依笠○阿伊○伊松○中飯菅原塚野○野田藤田原東浦野○行孝三郎一陽
野○野田藤田原東浦野○行孝三郎一陽
醇○醇親祥慶祐英之輔太郎治英一
三德太郎平

送襟絞	大外刈	松巻込	右内股	袈裟固	優勢	合技	左背負投	引分	優勢	引分	崩上四方
-----	-----	-----	-----	-----	----	----	------	----	----	----	------

○吉森森森中中齋遠遠遠望高高山川川
村川川川村村藤藤藤藤藤月橋橋橋圖合

十月七日於
綱町道場
合技大將
木田橋

丙組及び無級の部											
進級月次試合											
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	○樹
古	脇	川	永	中	中	奥	上	上	樹	田	田
川	屋	島	井	村	村	田	条	条	田	富	弘
和	寿			喜	友		和		夫		弘
義	八	弘	清		一	郎	弥				

市立一中不戰一名

大將 副將
中成益高高
山西毛子橋橋
已代英潔卓

足 紋 小 優 引 小內刈
扒 外 勢 分 背負投 引 分 引 分 優勢

小内外
背負投

○○○○菊古脇川永柄中奥中上小
池川屋島井沢村田野条池
順和寿行喜友武善和夫
一郎義八弘清道弥一郎

十月十五日

四級の部												甲組の部						乙組の部									
6	5	4	3	2	1	○	7	6	○	城戸	平	長谷部	3	○	宇都宮	4	○	宇都宮	3	○	奥村	吉	12	○	菊池		
谷石	松横	横	横	原村	川崎	城戸	野	長谷	部	中村	中村	中村	新寅	寅	奥村	村	村	正司	吉	1	村	順一郎	12	○	菊池		
光恭	克	克	三	吉泰	三	彦郎	三	男	男	元	元	元	寅	寅	元	司	司	司	元	司	郎	正	司	順一郎	12	○	菊池
引裂	姿固	小内刈	優勢	体落	分	體落	大外刈	送襟	大外刈	払腰	体落	引	引	優勢	優勢	優勢	優勢	大内返	大外刈	足	扒	扒	扒	扒	扒	扒	扒

飯谷	○	○	○	石松	小山	石片	○	○	平	指	○	長谷	石	山荒	○	奥村	蔡									
塚原	村佐	岸	一光	敬	準	洋	渡岡	○	城戸	野	田	長谷部	渡	岡磯	宇都宮	足立村	立									
陽吉	泰三	助一	重克	三	新俊	仁彦郎	久三	三	三	三	三	三	三	啓和	寿恵雄	正司	謀椿									
谷	石	松	塚	原	村	一	光	陽	吉	泰	三	助	一	人	行	元	司	椿	三	正	壽	惠	雄	司	謀	椿

二級の部												三級の部						審査												
1	○	10	9	8	7	6	5	4	3	○	2	1	○	柏	○	査	13	○	12	11	10	9	8	7	○	飯				
牧	岡	松	塩	伊笠	斎	島	島	島	島	島	島	島	○	若	中	小	上	松	飯	塚	月	野	佐	野	浦	塚	月	野		
村	倉尾	谷	東	原	藤								谷	月	野	佐	野	浦	塚	月	野	佐	野	浦	塚	月	野	浦		
五郎	重次	一祐	慶親										東	保	宏	孝	英	貞	光	一	陽	一	郎	晴	一	陽	一	郎	晴	
製婆	藏	雄	英	治	平								資	英	兒	三	郎	一	郎	晴	一	陽	一	郎	晴	一	陽	一	郎	晴
固	内外	大内刈	跳腰	合技	引分	体落	背負投	大外刈	引分	優勢			引	内絞	引	内	股	分	股	分	股	内	絞	引	内	股	分	股	内	

○	望	鏡岡	松塩	伊笠	○	○	○	上阿笠	星	柏若	○	○	上	松馬
月	和	山倉	尾谷	東原	藤原	原部	原	原	野	月	野	佐	野	浦場
夫	夫	重次	一祐	慶親	英之輔	英治	吉	治	博志	保宏	孝三	英一	郎	俊
		男	藏	雄	英	治	平	吉	志	英	兒	三	郎	一二

○藤本	先鋒 吉田 奥住 正道(2)	十一月十日	於	軍人会館	(九段会館)	○藤本	先鋒 吉田 奥住 正道(2)	十一月十日	於
合技	菊地順一郎	乙組	中野武男、奥田友弥、中村嘉一郎	古川和義	星原博志	古川和義	高橋道尚	依田祥太郎	○古川
阿部(2)	菊地順一郎	丙組	城戸崎克彦、平野三郎、長谷部新三、古川和義	高橋道尚	和夫	高橋道尚	高橋道尚	鴻鴻	○古屋
○阿部(2)	菊地順一郎	丁級	依田祥太郎、梶村光男、菊地順一郎	小佐英一郎	和夫	小佐英一郎	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	戊級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	己級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	庚級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	辛級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	壬級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	癸級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	十一月十日	於	軍人会館	(九段会館)	○阿部(2)	先鋒 吉田 奥住 正道(2)	十一月十日	於
○阿部(2)	菊地順一郎	乙組	中野武男、奥田友弥、中村嘉一郎	古川和義	星原博志	古川和義	高橋道尚	依田祥太郎	○古屋
○阿部(2)	菊地順一郎	丙組	城戸崎克彦、平野三郎、長谷部新三、古川和義	高橋道尚	和夫	高橋道尚	高橋道尚	鴻鴻	○古屋
○阿部(2)	菊地順一郎	丁級	依田祥太郎、梶村光男、菊地順一郎	小佐英一郎	和夫	小佐英一郎	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	戊級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	己級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	庚級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	辛級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈
○阿部(2)	菊地順一郎	壬級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	背負投	背負投	小外刈
○阿部(2)	菊地順一郎	癸級	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	釣込腰	和夫	和田利一(2)、引分先鋒吉田(2)	大外刈	大外刈	太内刈

第三回 早慶対抗柔道戦

十一月十日 於 軍人會館（九段會館）

副將	○	安	山	横	楠	大	兒	吉	○	磯	杉	○	石	園	樹	田	○	田	小	○	○	○	○	横	○	藤
田	崎	井	瀬	館	玉	川	川	辺	山	山	渡	田	井	内	内	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂	田	田	本
義	也	肇	彦	郎	男	一	三	大	兵	晃	利	英	富	士	弥	貢	三	郎	肇	也	高	高	高	高	國	
(4)	(4)	(4)	(4)	(3)	(3)			衛	平	郎	二	康	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	男
送	織	引	引	大	外	返	分	上	四	方	引	優	引	大	腰	上	四	方	優	引	逃	内	股	外	内	刈
織	故	分	分	外	返	分	分	方	方	方	勢	勢	分	腰	腰	方	方	勢	分	十	跳	腰	腰	腰	落	横四方

田江鈴○本熊大坂青矢馬中澄松○松
口崎木木間部井和本本柳野野場場村川川本本
(4)(4)(4)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)(3)

第五十二回秋季大会

十一月十五日

大將○羽鳥輝久(5)	大將○羽安田輝
羽鳥輝久(5)	羽安田輝
鳥輝久(5)	鳥輝
不戰(5)	橫四方(5)
大將○安田(4)	大內刈(4)
副將○西(4)	釣込腰(4)
草成田(4)	優勢(4)
成田(4)	大外刈(4)

先鋒○川島紅	先鋒○川島紅
石原○横指工荒吉小川川島島	石原○横指工荒吉小川川島島
原川○横指工荒吉小川川島島	原川○横指工荒吉小川川島島
引背負投引優勢引優勢引優勢引優勢	引背負投引優勢引優勢引優勢引優勢
分分分落分分分落分分分落	分分分落分分分落分分分落
大外刈優勢引合技引合技引合技	大外刈優勢引合技引合技引合技
外刈優勢分技分技分技	外刈優勢分技分技分技
引腰固契姿固契姿固契姿固	引腰固契姿固契姿固契姿固
不戰(5)	不戰(5)
大將○安田(4)	大將○安田(4)
副將○西(4)	副將○西(4)
草成田(4)	草成田(4)
成田(4)	成田(4)

先鋒○飯塚一陽	副將○山(弟)
普通部對商工學校戰	大將○酒鹽日梅稻古望松上谷谷谷谷谷
普通部	住井井山下澤本川川月尾原谷谷谷谷
普通部	大將○酒鹽日梅稻古望松上谷谷谷谷谷
先鋒	大將○酒鹽日梅稻古望松上谷谷谷谷谷

大外刈	扒足大外返引引釣込腰大外刈引分背負投引引內押技押引引優勢
先鋒	大將○副將
清商工學校昭尾	猪猪峰水長谷川中川高藤福福早松松古辻村村
	原原岸谷長谷川島島橋原島島浦村村
	上(初)

大將副將
中成高益富○依長長島伊笠斎阿中柏柏柏柏飯飯
西毛橋子沢沢田田田東原藤藤部野谷谷谷谷塚塚
己代治臣卓潔英祥太郎徳太郎二英治啟祐慶親英孝三郎輔保英

小内外 合背 技背 技合 立四方 引釣込腰 背負投 内股 内股 引分 背負投 引分 裂姿固 大外刈 出足払 大外刈 引分 大内刈 内股
 上上上古古 牧堀 堀堀堀岡塩島若若馬渡山川錦村
 条条条屋屋 村田田田田倉谷月月場辺岸俟織松
 猛猛鴻郎 五 金一東 宏俊光洋四啓復
 猛 二意一郎三二

三級之部	14 中 野 孝三郎	13 上 野 貞敬光行 晴三章一	12 松渡松石石 野村辺浦原原 敬光行 泰夫義	11 横古小 川佐佐 行 和義	10 長谷山 川佐口 准之助 正三	9 荒 山 新 久	8 奥 谷部 和正 元行司
四級之部	13 指 田	12 字都宮	11 宇都宮	10 荒磯	9 荒磯	8 奥村	

送足払 足払押込 内股 分引 分引 分引 押込 大外刈 大内刈 送襟紋 小内外 引分 引分 引分
大内刈 裂婆固 合技 引分
裂婆固 引分

二級之部										二級之部																			
右月次勝負の結果、進級せる者左の如し。	7	○	堀	島	長	○	望	松	○	松	12	11	10	9	8	○	7	○	5	4	3	2	○	柏					
丙組へ	6	5	4	○	長	月	尾	尾	○	松	斎	塩	笠	島	谷	○	谷	○	辻	飯	柏	谷	保						
甲組へ	田	田	田	田	田	田	月	尾	尾	次	藤	谷	原	東	資	一	清	太	吉	陽	英	英							
乙組へ	啓	茂	治	德	太	郎	和	夫	次	雄	親	一	慶	治	資	一	光	太	郎	陽	保	英							
奥田友弥、市岡周一	大	内	跳	腰	卷	体	落	大	外	刈	足	払	引	分	小	外	刈	背	負	投	押	引	引	製	密	固	大	外	返
奥田正司、荒磯和行、工藤邦夫、宇都	福	島	○	堀	島	牧	○	長	望	伊	朝	○	○	塩	笠	島	上	阿	谷	○	○	飯	早	川					
	島	内	田	村	村	田	月	田	月	祐	比	藤	谷	原	部	原	原	村	塚	辻	飯	塚	和						
	義	啓	五	和	德	太	祐	徳	太	英	奈	三	郎	親	一	慶	東	英	吉	光	清	太	郎	和					
	文	茂	治	郎	英	文	茂	治	郎	英	三	郎	平	雄	治	資	一	英	吉	吉	吉	吉	吉	英					

大將 副將
 ○ 堀岡若 渡渡山島錦清清山山福宮奥奥村村馬平
 田倉月月辺辺岸織水水岡岡島沢村村松松場野
 金宏 光洋東啓昭啓 正復俊
 茂蔵児 章一資三尾人 司二二

 鈎込腰大袈裟抱優大足引引優優引引袈裟引大外刈
 分勢返刈払分分勢勢分分引分引合技引分大外刈

 大將 副將
 ○○今今浜浜黒田田金荒荒北鈴山山川伊野木皆皆
 村村田田崎沢沢子海海中木川川川辺達口平川川